

平成 25 年度 特定のり養殖共済の引受概況

～ 前年と同水準の契約実績を確保 ～

平成 25 年度の特定のり養殖共済の引受実績は、11 月末時点で、共済金額が 564 億円（前年同期比 100%）、積立ぶらすの漁業者積立額が 19 億円（同 103%）と、前年と同水準の契約実績を確保することができました。

昨年ののり養殖は、年内の生育は比較的順調でしたが、東日本、瀬戸内海で価格が伸び悩み、年明け後には全国で価格が大きく下落しました。この価格安の中、熊本県では年明け後に赤ぐされ等の病害が発生、兵庫県では 3 月に色落ちが発生し大きく数量が減少したため、この両県では特に大きな減収となりました。全国合計の共販数量は前年を上回る 81 億枚（前年比 105%）でしたが、全国平均価格が 8.59 円/枚（同 1.36 円安）と下落したため、共販金額は 695 億円（同 91%）にとどまり、平均価格・共販金額ともに昭和 50 年以降で最低となる大変厳しい漁期でした。

この結果、のり特定養殖共済で支払共済金 20 億円、「積立ぶらす」で払戻金（漁業者 + 国）38 億円、合計で 59 億円のお支払いとなりました。これらの共済金や払戻金は、購買代金の支払、借入金の返済や次漁期の資材購入に充てられるなど、のり養殖業の経営安定にお役に立てたのではないのでしょうか。

今年度は、大幅な生産額減少の翌年というのり養殖経営の苦境で自然減や休廃業など継続契約の確保が厳しい中、契約割合の引き上げや新規契約の獲得により、前年と同水準の契約実績を確保することができました。これも行政庁・系統各団体など関係各位のご支援・ご協力により、のり養殖業の経営安定に役立つ「ぎょさい」と「積立ぶらす」が浜に浸透した成果に他なりません。厚く御礼申し上げますとともに、のり養殖業同様、引き続き「ぎょさい」と「積立ぶらす」の普及推進にご支援・ご協力を頂きますようお願い致します。

のり特定養殖共済の契約実績（金額単位：百万円）

項目	23年度	24年度	25年度	増減	前年対比
共済限度額	66,514	66,253	65,932	321	99.5%
共済金額	56,016	56,293	56,362	69	100.1%
契約割合	84.2%	84.9%	85.5%	-	100.7%
支払共済金	1,320	2,043	-	-	

のりの積立ぶらすの契約実績（金額単位：百万円）

項目	23年度	24年度	25年度	増減	前年対比
漁業者積立金	1,823	1,979	1,926	47	102.5%
払戻金	2,971	3,826	-	-	

25 年 11 月末時点で、沖縄県のもずく養殖を除く。